

### 第三次企業間エリア争奪戦～VIPAC事変～Ver.1.40

G A陣営、VIP旅団陣営が4:3にわかれエリア（戦闘ステージ）の奪い合いをする企画です。

戦闘形式はバトルロイヤルでの殲滅戦。勝利した陣営がそのエリアを制圧できる。

奪い合うエリアは各陣営のリーダーが交互に決めてください。

各陣営の見分けが付くようにG A側はG Aのエンブレムを旅団側は各自自由にエンブレム（GA陣営エンブ除く）を装備してください。

機体構成の基本は企業縛り。企業グループごとに縛ってください。

ここまでだと普通の企業戦なのでイレギュラー要素として独立傭兵1人とラインアーク1人を追加

さらに撃墜された場合、戦死扱いとし次から2戦終わるまで戦闘には参加できない。（各陣営共有のルール）

ただし、エリアオーバーでの撤退は生還扱いとし死亡扱いにはならない。

死亡者は死亡してから2戦終わるまで場外に出て試合を観戦する。その後復活する。

死亡者は本土襲撃時（防衛時）にのみ2戦見学せずに招集をかけることができます。

#### 本土襲撃戦

各グループの本土に設定された場所を襲撃された場合、そのグループに所属している人物のみ防衛に参加できる。

このとき防衛に失敗した場合、そのグループに参加していた人物は強制的に死亡扱いとする。

#### ・ 独立傭兵のメリット

- 1)各陣営のどちらにも味方でき、両陣営を荒らすこともできる。ただし、各陣営に雇われた場合は雇った陣営に攻撃不可
- 2)全ての企業のパーツの使用可
- 3)エンブレムを好きなものを使用可（GA、オーメル、ラインアークは禁止）

#### ・ 独立傭兵のデメリット

- 1)企業固有のパーツの使用禁止（エリア争奪戦で1人だけ生き残っていた場合、一つ禁止パーツを解除できる。）
- 2)雇われた場合、自由に戦闘できない。
- 3)生き残っていた場合でもエリア取得にはならない。（陣地取りには参加できない。）
- 4)取得陣地が少ない企業の依頼は優先して受けなければならない

#### ・ ラインアークのメリット

- 1)全ての企業のパーツの使用可。こちらは最初から全てのパーツを使うことが出来る。
- 2)一回だけ撃墜されても生還できる。

#### ・ ラインアークのデメリット

- 1)全ての陣営が敵、とにかく生き残れ。
- 2)他陣営がラインアーク制圧時、その企業に従わなければならない。
- 3)この場合、勝利条件を満たしてもエリア制圧にはならない。
- 4)ラインアークのエンブレムを使用（強制）

#### ラインアークの勝利条件

ラインアークが勝利した場合VIPAC旅団の勝利扱いとする

- GA陣営所属グループ<GA・インテリアル・オーメル>陣営所属者人数：各グループ1人  
ずつ配置+好きなグループに+1人

初期保有地:メガフロ、ラインアーク以外の全て

各グループ本土：GA・BIGBOX インテリアル・軍港 オーメル・メガフロ

企業固有パーツ（独立傭兵使用禁止パーツ）

<腕バズ、背ガト、社長砲、腕グレ、核、砂砲各種、重ショ、羽、レール各種、腕レザ>

GA所属者 < >

- VIP旅団陣営所属グループ（ラインアーク・オーメル）陣営所属人数：各グループに1人  
ずつ+機体縛りフリーを1人

初期保有地:メガフロ、ラインアーク

オーメル所属者 < >

- イレギュラー達

独立傭兵 < >

- ラインアーク < >

「エリア効果」

ラインアーク（各企業は1人しか参戦させられない。防衛側は独立傭兵を雇い二人で戦える）  
クレイドル（制圧後、3回までラインアークの機体を使役できる。ただし、ここでの撤退=死亡となる。）